

製材 見学会

製材は、丸太が家や家具・道具に生まれ変わるための最初の作業。その丸太のクセや木目を予想しながら挽いていきます。挽き終わった後は板の鑑賞と即売会も。木が好きな人なら絶対楽しめる見学会です。



高樹齢の杉の木で

厚み5寸(150mm)のカウンターを！

鮎屋や小料理屋の繁盛店には、必ず厚いカウンターがあります。「大木は人を走らせる」と言いますから、このカウンターがお客様を呼ぶのでしょうか。今回入荷した杉の木でカウンター用の厚盤を木取り、製材いたしますのでぜひご覧ください。

日時：2023年9月16日（土）

13時開始 15時頃終了予定

場所：(株)オグラ 製材工場内

福島県南会津郡南会津町岩下

93

定員：20名（予約優先・先着順）

参加費：無料！

ご予約はこちら

電話・FAXまたはHPのイベントページからお申込みください。

TEL：0241-78-2953

HP：<https://www.lc-ogura.co.jp/> メール：kikori@lc-ogura.co.jp

担当 渡部



▷お客様を呼ぶカウンターの条件<

1. 高樹齢木(樹齢200年以上)
2. 素木(毎日拭きこんで手をかける。ウレタン塗装をすると途端にお客様が来なくなる。)
3. 板厚150mm以上

また、このカウンター材は木目が緻密な良材ですので一般住宅でも豪華さを演出したい場所に適しています。



<イベントページ>

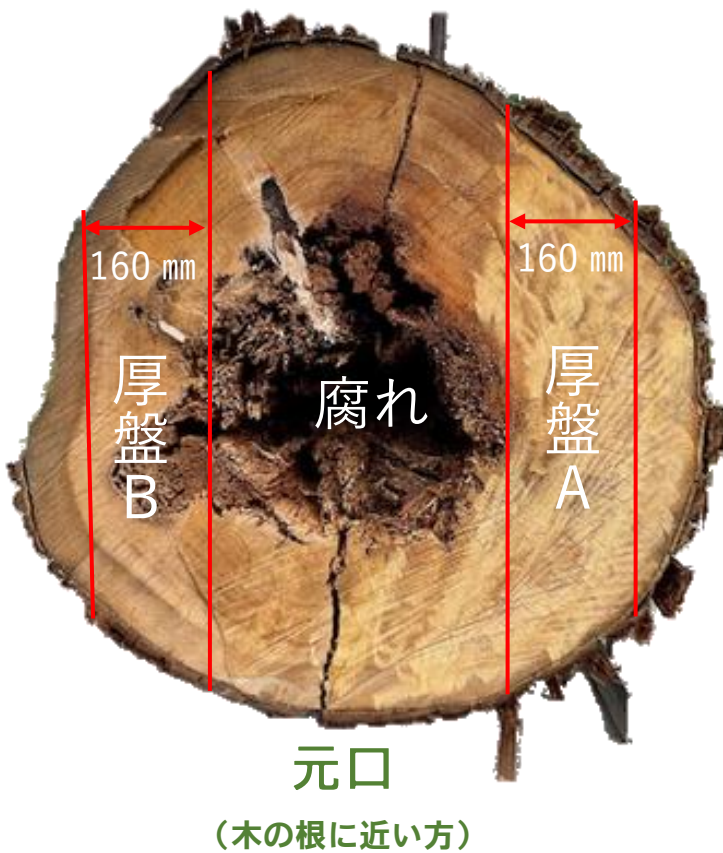
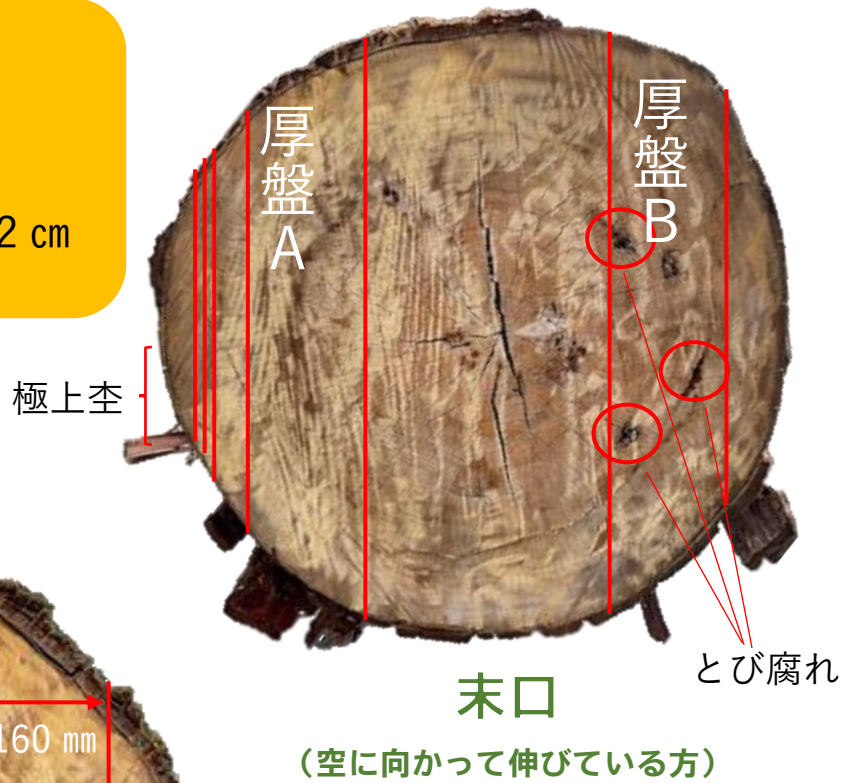


製材木データ

樹種：杉

産地：南会津町多々石

サイズ：長さ 4.3m × 末口径 82 cm



※樹齢が高いので樹皮が普通の杉丸太よりも特別厚くなっています。

厚い樹皮が製材の邪魔にならないように、鋸もバチアサリの大きい良いものを使う必要があります。(鋸も特製です。)

※2枚の厚盤のうち A は節の少ない上品なものが取れるでしょう。厚盤 B は大節の荒々しい野性的な板となることが予測できます。価格は製材後、実際に板を見て決めることとなりますが、1枚あたり 8万~13万円程度を想定しています。

※厚盤の中が出るまでの板も極上の杓板が取れることが予測できます。これは鏡板等に活用できます。